

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分
 【発行日】平成 24 年 8 月 9 日 (2012.8.9)

【公開番号】特開 2011-867 (P2011-867A)
 【公開日】平成 23 年 1 月 6 日 (2011.1.6)
 【年通号数】公開・登録公報 2011-001
 【出願番号】特願 2009-148010 (P2009-148010)
 【国際特許分類】

B 4 1 J 2/05 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 3/04 1 0 3 B

【手続補正書】

【提出日】平成 24 年 6 月 21 日 (2012.6.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

駆動する負荷を備える機器であって、
 前記負荷を駆動する電圧を生成する電源回路と、
 前記電源回路から前記負荷へ電力を供給する供給ラインに接続され、前記負荷の電位を安定させるコンデンサと、
 前記負荷の消費電力より小さい電力を、前記コンデンサへ供給可能でかつ、前記コンデンサから放電可能な充電 / 放電回路と、
 前記負荷の消費電力より大きい電力を、前記コンデンサへ供給可能な充電回路と、
 前記充電 / 放電回路と前記充電回路をそれぞれ動作させるためのスイッチ回路と、
 前記充電 / 放電回路の動作に基づいて情報を保持する保持回路と、を備えることを特徴とする機器。

【請求項 2】

前記機器は、更に、前記保持回路が保持する情報に基づいて、前記スイッチ回路を制御する信号をゲートするゲート回路を備えることを特徴とする請求項 1 に記載の機器。

【請求項 3】

前記コンデンサの電位が所定の電位より低下した場合に、前記保持回路が保持する情報を初期化することを特徴とする請求項 1 または請求項 2 に記載の機器。

【請求項 4】

前記負荷は記録ヘッドを含み、前記機器は記録装置を含むことを特徴とする請求項 1 から請求項 3 のいずれか 1 項に記載の機器。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

上述の課題を解決し、目的を達成するために、本発明の機器は、駆動する負荷を備える機器であって、前記負荷を駆動する電圧を生成する電源回路と、前記電源回路から前記負荷へ電力を供給する供給ラインに接続され、前記負荷の電位を安定させるコンデンサと、

前記負荷の消費電力より小さい電力を、前記コンデンサへ供給可能でかつ、前記コンデンサから放電可能な充電／放電回路と、前記負荷の消費電力より大きい電力を、前記コンデンサへ供給可能な充電回路と、前記充電／放電回路と前記充電回路をそれぞれ動作させるためのスイッチ回路と、前記充電／放電回路の動作に基づいて情報を保持する保持回路と、　を備えることを特徴とする。